

一般社団法人鹿児島県作業療法士協会理事選挙立候補者告示

候補	候補者氏名	所属施設名	理事または監事になって取り組みたいこと
理事	西 綾	株式会社 輝く羽	実働に活かせるワークライフバランスの研修や、活動したい方への講師活動などの場の提供など、鹿児島県作業療法士協会に所属していて良かったと思っただけの活動を積極的に取り組んでいきたいと考えております。
理事	住吉 賢一	医療法人青仁会 池田病院	協会員の方の意見を集約し、協会として支援できる体制づくりに努めたいと考えています。併せて、県協会の活動に理解を深めつつ協会員と協会が連携しながら作業療法の発展に寄与出来ればと考えています。
理事	藤田 賢太郎	鹿児島医療技術 専門学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. ICT を用いて場所、時間、年代を超えて繋がる組織体制の構築 2. 協会を身近に感じられるよう会員のニーズを積極的に取り入れることのできる組織の構築 3. 協会をより求められる組織へ（地域貢献の拡大と地位の向上）
理事	福永 一喜	株式会社イロドリ	会員皆様の研鑽や作業療法の普及発展、多職種ネットワーク作り、地域貢献事業などに取り組み、鹿児島県作業療法士協会のさらなる活性に貢献したいと考え立候補いたしました。よろしく願い致します。
理事	柳田 信彦	鹿児島大学 医学部保健学科 作業療法学専攻	<p>私は学術に関心があり、県内の作業療法士の皆様の学術向上のために貢献したいことより、理事に立候補しました。</p> <p>私は長年、作業療法士としての経験を積み重ねてきました。</p> <p>その中で感じるのは、臨床における作業療法の効果を、他者に対してしっかり説明していくことの重要性です。学術的な知識と技術の向上は、私たちの専門性を高め、患者さんや対象者へのサービスの質を向上させることにつながります。</p> <p>まずは会員の皆様のニーズに沿うような研修の充実、学術誌の提供、研究活動のサポートなど県士協会の特徴を生かした身近なところでの研鑽の場を整えることが私の目標です。</p> <p>私は皆様と協力し、共に学び合い、成長していきたいと考えています。</p>

理事	吉満 孝二	鹿児島大学 医学部保健学科 作業療法学専攻	<p>私が理事になって取り組みたいことは以下に示す3分野14項目です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会員の皆さまへの自己研鑽の機会提供 <ol style="list-style-type: none"> ①ニーズにあった研修会・学会の企画/運営 ②結婚、出産、介護、転職または日常におけるワークライフバランスの取組 ③基礎研修修了者や認定/専門作業療法士の方々への講師機会の提供 2. 県民の皆さまの健康/保険/福祉/介護への貢献 <ol style="list-style-type: none"> ①県が進める「かごしま健康21」の積極的関与 ②鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士（POS）連絡協議会を通じた地域貢献 ③鹿児島県や他県で発生する災害への対策 3. その他 <ol style="list-style-type: none"> ①公開講座や健康まつりを通じた県民の皆さまへの作業療法の啓発/広報活動 ②養成校学生のための卒前研修会の開催 ③県社会福祉協議会（介護実習普及センター）との連携 ④医療専門職に加え、介護専門職、関連職種との連携強化 ⑤障がい者の方々への運転再開支援 ⑥eスポーツの推進 ⑦ホームページのリニューアルと広告収入の獲得 ⑧家族会との連携
理事	壽 三佐子	介護老人保健施設 愛心園	<p>ワークライフバランスの会員への周知と取り組みを行い、女性OTが子育てをしながらもやり甲斐あるOTの仕事の続けられる仕組みづくりや悩み、課題を模索していきたい。</p>
理事	向江 理志	メンタルホスピタル 鹿児島	<p>私は約5年間県士会教育部として活動し、また前期代議員を務めました。</p> <p>活動を通し、今回理事として取り組みたいこととして前提に「入会してメリットを感じる協会にしたい」と思っております。取り組みとして、新人教育をさらに充実させOT取得後の知識習得や技術獲得を図っていききたいと思います。現在実施している研修と更に専門的な臨床で生きる研修を実施することで協会員に更なるメリットを提供できたらと考えております。</p>

			また現在私は精神科で勤務しており、分野の研修が少ないのではと感じています。協会員の声を拾い、そのような意見を反映させていけるような協会作りを行いたいと思っております。
理事	黒木 貴博	笹貫訪問看護 ステーション 愛の街	会員が所属して良かったと思えるような協会を目指します ①キャリアアップのためのシステムの構築 ②会員同士の横のつながりを強化する場の提供 ③会員のニーズに沿った研修会の実施（新人、中堅、管理者）
理事	田中 有貴	大勝病院	会員の皆様からのご要望に耳を傾け、県協会としてそれが現実的な形で実現できるような調整役を担いたいと考えています。それによって県協会への帰属意識が高めるとともに行政などの関係機関と連携して作業療法士の社会的貢献、地位向上に努めたい。
理事	坂下 寛志	いちき串木野市 医師会立脳神経 外科センター	県士会ホームページの刷新 広報誌の作成
理事	橋口 信洋	鹿児島第一医療 リハビリ 専門学校	地域包括ケアシステムにおける作業療法士の活躍の場を広げ、地域住民、県士会員の皆様に貢献したいと考えております。
理事	酒井 宣政	社会医療法人 義順顕彰会 種子島医療 センター	離島会員の私達が感じさせていただいている、会員がメリットと感ずることのできる運営の促進
理事	中野 宏治	米盛病院	学術を通しての後輩育成
監事	安藤 千恵	鹿児島赤十字 病院	県士会活動が適切に運営されたかどうかを見守りながら、適正な会計監査ができるように関わっていきたいです。
監事	平嶋 佑太郎	キラメキテラス ヘルスケア ホスピタル	・会員から集めた会費が適切に使用されているか確認したい。 ・活動が活発に行われているか確認したい。